

部署名：外来1階

スタッフ人数：看護師長 1 名・副看護師長 3 名・看護師 16 名（病棟配属）
看護アシスタント 3 名・医療クラーク 12 名

部署の雰囲気：

A・B・C ブロックで特徴があります。

A ブロックは、消化器内科外科や肝臓内科など患者数が一番多いブロックです。忙しいですが、まじめで一生懸命なスタッフが多いです。

B ブロックは、腎臓内科や脳神経内科外科、緩和ケア、放射線治療科など特殊な科が多く、協調性のある明るいスタッフが多いです。

C ブロックは、整形・形成外科、皮膚科など、日帰り手術や処置の介助も行っており、テキパキとした準備やきめ細かな配慮ができるスタッフが多いです。

部署の自慢できること：

昨年 7 月から病棟外来一元化に伴い、外来看護師が病棟配属になり外来担当として外来業務に携わっています。

また昨年9月からは、看護アシスタントの多くが医療クラークに職種替えし、外来診療補助業務を行っています。

看護師は、様々な変化に対応しながら他職種と協働し、外来患者さんに寄り添える看護をモットーに笑顔を絶やさず、日々邁進しています。

師長(管理者)からのメッセージ：佐脇 博美

モットー・大事にしていること：笑顔を絶やさず、明るく元気で前向きに

外来 1 階は、A(消化器内科・外科、一般外科、肝臓内科・総合診療科・呼吸器内科・外科)B(脳神経外科・内科、腎臓膠原病内科・糖尿病内科・内分泌内科・放射線科・緩和ケア内科・ペインクリニック科)C(整形外科・形成外科・皮膚科)の 3 ブロックで構成されています。

また、看護外来として、ストマ外来・フットケア外来・糖尿病相談外来・リンパ浮腫外来を行っています。

看護スタッフは、師長 1 名、副看護師長 3 名、看護師 16 名(病棟配属)、看護アシスタント 1 名、医療クラーク 12 名の計 33 名で、1 日約 700 名の患者さんに外来看護を提供しています。

外来は、診療や検査・処置だけでなく、治療方針を決定する場でもあり、他職種と協力して、患者さんやご家族に寄り添った看護を大切にしています。

また、「患者さんの気持ちになって」「先を考えた気配り」「明るく元気で前向きに」をスタッフと共有し、患者さん・ご家族・医師・他職種で一つのチームになって診療に取り組んでいます。

